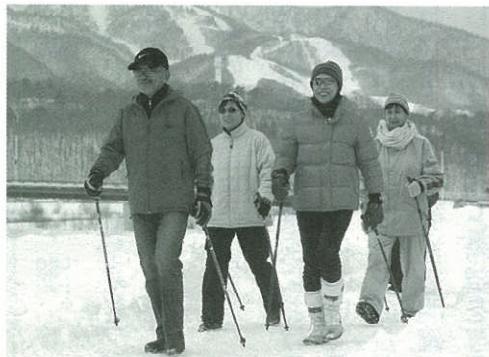


## 一般質問



ヘルシーウォーキング

宮田 均  
(無所属)

### 観光閑散期の対策は

問 ①全国発信のウォーキング大会を開催しては。

②地域のイベント、お祭り、自然観察会、そば講習会、みそづくり、漬物づくり、しめ縄づくりなど、地域のイベントに参加して頂き、地域、人との交流を目指しては。

③なし、りんご等、春は花、秋は収穫そして加工等、閑散期の対策として有効では。

答 J.R北海道のヘルシーウォーキングを実施している。全国

（無所属）

大会などには、主催、規模、目的、内容等対応したい。また、演劇工場の劇に参加して頂くなど地元イベントへの参加型を行なっている。今年は山形の業者が、さくらんぼ佐藤錦千本を麓郷に植え、5年後が楽しみ。麓郷振興会へ農水省の1千2百万円の補助事業も決まっている。

岡本 俊  
(市民連合)

### 新年度予算編成は

問 混迷している政局、世界的な景気後退のなかで、新年度予算編成の考え方と重点政策は。

答 地方交付税の減額が懸念される状況で、歳入に見合う予算規模を基本に喫緊の課題である医療、福祉、義務教育について継続し限られた財源で最大の効果が得られる予算編成に努める。

問 新規事業開拓、新商品開発など、異業種間の交流は大切だと思うが。

答 農業と飲食業や宿泊業、製造業との連携による地産地消や食育、食観光の構築等が一層必要不可欠となるものと考える。

### 都市部からの誘客方法は

問 移住・定住を含め具体的なPR方法は、イベントポスター等2ヶ月前ではなく、早く製作しては。市ホームページも部署別でなく一元化し、スピード一な新情報の提供が必要では。

答 ポスターは早くつくる。イベントなど集約化したIT提供を検討する。移住・定住協議会をつくり積極的に取り組む。

ためには再延長が必要では。答 市民周知に努めてきたが、気づかない方や申請を忘れている方が相当数いるので、受け付け期限を平成21年1月末まで延長し周知に努力する。

岡本 俊  
(市民連合)

問 混迷している政局、世界的な景気後退のなかで、新年度予算編成の考え方と重点政策は。

答 地籍調査は農地荒廃を防止し、市街地活性化にも役に立つ事業。長期的視点で新総合計画の中に行う考えはないか。

答 事業方法、計画期間、組織体制、財政負担など検討し、新たなまちづくり総合計画の中で総合的に判断したい。

### 地籍調査は

問 地籍調査は農地荒廃を防止し、市街地活性化にも役に立つ事業。長期的視点で新総合計画の中に行う考えはないか。

### 定額給付金は

問 定額給付金を評価しない人が世論調査で70%となり、政局の混迷などで年度内支給も不透明であるが市長の見解を伺う。



忘れてませんか！申請を

問 燃料助成事業期限内の申請者は対象者の半数にも達していない。期待どおりの成果を得る

答 ポスターは早くつくる。イベントなど集約化したIT提供を検討する。移住・定住協議会をつくり積極的に取り組む。